

機械器具(70) 歯科用鋳造器
一般医療機器 歯科技工用ポーセレン焼成炉 JMDN35762000
オストロマツト220 oral design

【形状・構造及び原理等】

- ・形状、構造
- [外観写真]



- ・原理：焼成台上に置かれたポーセレンは、予めコンピュータにインプットされた条件(温度、リフト位置、バキューム値、時間)に基づいて電気的動力でリフトが上部方向へ持ち上げられ、焼成炉内で加熱される。
- ・原材料 本体・・・金属、 マッフル・・・石こう

【使用目的又は効果】

- ・本製品は、ポーセレンを焼成するために歯科技工で使用される炉である。

【性能及び安全性に関する規格】

[本体寸法、重量]

- ・本体寸法：531mm(高さ)×266mm(幅)×258mm(奥行)
- ・重量：13.0kg(本体)、7.5kg(バキュームポンプ)

[電氣的規格]

- ・定格電源：AC100V
- ・周波数：50-60Hz
- ・消費電力：1500W

【使用方法】

- ・詳細の設置方法や使用方法については、付属の取扱説明書を必ず参照してください

1) 取付・設置(組立・据え付け)

- ①本機器を設置する場所は、十分な強度を持った水平なテーブル上に置き、最も近い壁から25~30cm離して設置すること。また、周囲に可燃性のものを置かないこと
- ②本機器は水のかからないところに置くこと
- ③本機器の設置場所には消火設備を設置すること

2) 操作方法又は使用方法

本機器の詳細な使用方法は、付属の使用説明書をご使用前に必ず読むこと。

【使用上の注意】

- ・分解、改造は絶対にしないこと。
- ・使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。
- ・本機器の作動中は、機器が正常に機能していることを常に監視すること。(未

監視下で機器を作動させることは、火災の原因となります。)

- ・本機器の加熱中及び加熱後は焼成台及びその周囲が高温となるため火傷に注意すること。
- ・コード類の抜き差しには必ずプラグ部を持ち、コードに無理な力を加えないこと。
- ・本機器内部に触れると感電の恐れがあるため、絶対に本体を開けないこと。
- ・本機器に異常が発見された場合は、速やかに機器の使用を中止し、適切な措置をとること。
- ・機器は改造しないこと。

[重要な基本的注意]

- ・故障した際適切な表示を行い、修理完了までは使用しないこと。
- ・本機器の修理は、修理担当者以外行わないこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・水のかからない場所に保管すること。
- ・傾斜、振動、衝撃(重ね時を含む)などに対する安定状態に注意すること。
- ・気圧、温度、湿度、風通し、直射日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などによる悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
- ・化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- ・本機器及び付属品は必ず定期点検を行うこと。
- ・しばらく使用しなかった機器を再使用する場合は、使用前に必ず機器が正常かつ、安全に作動することを確認してから使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社日本歯科商社

製造業者

デケマ デンタル ケラミコフェン(ドイツ)

(英名) DEKEMA Dental-Keramiköfen GmbH

取扱説明書を必ずご参照ください。